

奥出雲町×あなたのスキル

オーダーメイドな未来を、ここで作ろう！



【オーダーメイド協力隊とは】

■テーマを選択し、活動内容を自ら提案！

以下の4つのテーマから、1つを選び活動内容を提案してください。地域おこし協力隊への任命が決まれば、提案された内容に基づき、オーダーメイドで業務内容を設定していきます。

- ①地域資源を活用した地域振興・産業振興
- ②誘客や移住促進に向けた、体験型プログラムの構築・推進
- ③SNSを活用した情報発信により奥出雲町の認知度向上に取り組む活動(インフルエンサー)
- ④自身の経験やスキルと奥出雲町の魅力を掛け合わせた活動

■奥出雲町の魅力を活用！

島根県奥出雲町は、中国山地のやまあいにあります。小さな町ですが、日本全国、さらには世界に誇れるたくさんの魅力がつまった町です。この魅力を活用して奥出雲町の未来に貢献してくれる人を探しています。奥出雲町を舞台に自分のスキルを発揮していただける方を全力で応援します！

奥出雲町の魅力の一例。

- ・たたら製鉄の歴史・文化 : 日本で唯一、日刀保たたらが操業
- ・世界農業遺産 : たたら製鉄を再適用した奥出雲地域の持続可能な水管理及び農林水産システム
- ・出雲神話 : 出雲風土記 ヤタノオロチ伝説の舞台
- ・奥出雲ブランド : 仁多米、奥出雲和牛、蕎麦、清酒、醤油、舞茸等
- ・JR木次線 : 全国でも珍しい三段式スイッチバック
- ・雲州そろばん : 日本にたった2つしかないそろばん産地の一つ
- ・自然景観 : 日本三大美肌の湯・中国山地・斐伊川源流・棚田・おろちループ等
- ・フィールドホッケー : 島根県立横田高等学校全国大会優勝多数



■チャレンジの土台

奥出雲町では、「様々な世代がチャレンジ・活躍できる「総力戦」のまちづくり」を目指し、チャレンジの土台を築き上げています。町はこれらの土台も活用しながらチャレンジを後押しします。

① おくいずも未来会議

奥出雲町では、奥出雲の“今”と“未来”を見据えながら、町の未来を「自分事」として話し合い、解決策を“みんな”で考える会議を開催しています。お互いをサポートしながら、一緒にチャレンジする、チャレンジの後押しをしてくれる仲間がいます。



② 2つのインキュベーション施設

起業・創業のスタートアップ施設として、三沢地区の古民家を改修し平成 30 年 5 月に「古民家オフィスみらいと奥出雲」を、令和 7 年 7 月には、横田地区の旧金融機関施設を改修し「たたら^{ラボ}LABO」をオープンしました。平成 30 年度以降、小さなこの町で起業支援を受けて起業した件数は 25 件にも上ります。



これらのチャレンジの土台を活用して、奥出雲町の魅力と掛け合わせた「奥出雲でやりたいこと」を実現しましょう！活動内容の一例を下記に挙げますが、是非みなさんのやりたいことを聞かせてください！

【活動内容の一例】

- ・たたら製鉄により生産される「玉鋼」を活用した新しい商品開発
- ・出雲神話を活用した観光や情報発信コンテンツの開発
- ・奥出雲ブランド食材を活用した飲食店経営
- ・JR木次線の魅力発信
- ・DX等を活用した新しいそろばん教室の企画・実施
- ・奥出雲町の自然を活用したアクティビティの開発・実施
- ・奥出雲町の魅力を活用したアート制作・表現

【募集したい隊員のイメージ】

1 こんな方に向いています。

- ①奥出雲町でやりたいことがある ・チャレンジに意欲的 ・失敗を恐れない方
- ②奥出雲町に貢献したいという意欲がある方
- ③地域住民や関係者と積極的にコミュニケーションをし、自ら人脈を広げていける方
- ④協力隊卒業後(3年後)に奥出雲町で起業又は新たな活動をする意思を持っている方

2 三年間の活動のイメージ

「奥出雲町でやりたいこと」と「奥出雲町の魅力」とを掛け合わせた活動を隊員の提案に基づき検討しています。活動範囲は、奥出雲町全域を対象に活動していただきます。地域おこし協力隊卒業隊員のサポートを受けながらミッションを実施します。

落ち着いて仕事をしたいときは、奥出雲町内の起業家やサテライトオフィスが集まる、二つのインキュベーション施設(「古民家オフィスみらいと奥出雲」及び横田起業創業支援施設(たたら^ラBO^ボ(R7.7オープン))を利用します。

1年目の前半は奥出雲町で活躍するキーパーソンとつながったり、奥出雲町のことを知ることに重点を置いて活動します。そのサポートとして役場と地域おこし協力隊卒業隊員が伴走します。1年目の後半からはキーパーソンを経由してさらに人脈を広げ、奥出雲町の魅力をより深く探求します。2年目からは「奥出雲町でやりたいこと」と「奥出雲町の魅力」とを掛け合わせたチャレンジを実現に向けて進めていきます。3年目はチャレンジの実施と卒業後の起業や新しい活動に向けた準備を始めます。



3 一緒に活動する仲間たち

役場担当者と地域おこし協力隊卒業隊員がしっかりと伴走支援します。

インキュベーション施設の入居者や地域おこし協力隊現役隊員・卒業隊員、おくいずも未来会議のメンバーも一緒に活動する仲間です。

奥出雲町のキーパーソンとつながり、一緒に活動する仲間を増やしていきましょう。

募 集 要 項

業務概要	(活動の環境等、概要説明) 奥出雲町から地域おこし協力隊として業務委託を受け、「奥出雲町の魅力」と「あなたのスキル・奥出雲町でやりたいこと」を掛け合わせたチャレンジを実施する活動を行います。 自分のやりたいことがある！たくさんの人と話をしてみたい！チャレンジに意欲的で、地域の方とコミュニケーションをとりながら人脈を広げていける方が向いています。 次の4つのテーマから自分のやりたいことにあうテーマを選択してご応募ください。 【テーマ】 ①地域資源を活用した地域振興・産業振興 ②誘客や移住促進に向けた、体験型プログラムの構築・推進 ③SNSを活用した情報発信により奥出雲町の認知度向上に取り組む活動（インフルエンサー） ④自身の経験やスキルと奥出雲町の魅力を掛け合わせた活動 隊員の提案内容に基づき、具体的なミッションを設定していきます。 【活動内容の一例】 ・たたら製鉄により生産される「玉鋼」を活用した新しい商品開発 ・出雲神話を活用した観光や情報発信コンテンツの開発 ・奥出雲ブランド食材を活用した飲食店経営 ・JR木次線の魅力発信 ・DX等を活用した新しいそろばん教室の企画・実施 ・奥出雲町の自然を活用したアクティビティの開発・実施 ・奥出雲町の魅力を活用したアート制作・表現 【三年間の活動のイメージ】 ■1年目 前半は奥出雲町で活躍するキーパーソンとつながったり、奥出雲町のことを知ることに重点を置いて活動します。そのサポートを役場と地域おこし協力隊卒業隊員が伴走します。1年目の後半からはキーパーソンを経由してさらに人脈を広げ、奥出雲町の魅力をより深く探求します。 ■2年目 「奥出雲町でやりたいこと」と「奥出雲町の魅力」とを掛け合わせたチャレンジを実現に向けて進めていきます。1年目で広げた人脈やおくいずも未来会議のメンバーなどの仲間を巻き込みながらチャレンジします。 ■3年目
------	--

	チャレンジの実現と卒業後の起業や新しい活動に向けた具体的な準備を始めます。
募集対象	【応募資格】 (1)年齢:18歳以上 (2)三大都市圏(※1)をはじめとする都市地域等(※2・※3)(過疎・山村・離島・半島など条件不利地域に該当しない市町村)から奥出雲町に住民票を移し生活の拠点を置き居住する方 (3)奥出雲町に1年以上居住し地域おこし協力隊活動に従事可能な方 (4)心身ともに健康で地域住民の皆さんとコミュニケーションがとれるとともに、地域活性化に深い熱意を持ち積極的に活動・貢献できる方 (5)任期満了後も引き続き奥出雲町で定住を目指す方 (6)地域おこし協力隊の業務内容及び目的を理解している方 【必須スキル】 (1)普通自動車免許を所持し、日常的な運転に支障のない方 (2)基本的なパソコンの操作(ワード、エクセル等)ができる方 (3)人とコミュニケーションを取ることが好きで、自ら積極的に地域と関わる事ができる方 ※1:三大都市圏とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県をいう。 ※2:都市地域とは、「過疎、山村、離島、半島等の地域」(以下「条件不利地域」という)に該当しない市町村をいう。 ※3:「過疎、山村、離島、半島等の地域」とは、過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、離島振興法、半島振興法、奄美群島振興開発特別措置法、小笠原諸島振興開発特別措置法、沖縄振興特別措置法の各法により指定された地域を有する市町村をいう。 ※4:ただし、奥出雲町以外の市町村で地域おこし協力隊の任期を2年以上経過し、任期満了後1年以内の方を除く。
募集人員	1名
勤務地	特定の勤務場所はありませんが、事務作業は、三沢起業創業支援施設「古民家オフィスみらいと奥出雲」又は横田起業創業支援施設「た^ラた^ボLABO」で行うことができます。
勤務時間	概ね1日7時間45分、月17日の活動を原則に業務委託契約を締結します。
雇用形態・期間	○町と委託契約を締結します。提案内容により、次のいずれかの雇用形態となります。 ・奥出雲町起業独立型隊員(フリーミッション型) ・奥出雲町課題解決委託型 ○1年ごとの契約更新とし、最長3年まで委託します。

	(最長 令和9年4月1日から令和12年3月31日) ※町との雇用関係はありませんが、町は地域おこし協力隊として委嘱します。)
給与・賃金	○委託料として、月額 266,000 円を支払います。 ※上記金額より所得税、国民健康保険税などの各種税金、各種保険料などは各自で納付するものとします。 ○予算の範囲内(最大 200 万円)で活動補助金を交付し、活動に要する経費のうち報償費、旅費(交通宿泊費、自家用車の燃料費等)、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、使用料(施設使用料等)及び賃借料(物品のリース料等)、備品購入費(総額 20 万円未満) 等へお使いいただけます。
待遇・福利厚生	・町との雇用関係はありませんので、国民健康保険・国民年金への加入が必要です。
申込受付期間	令和8年10月30日(金)
審査方法	■応募申し込み方法 ・履歴書(指定の応募用紙)に必要事項をご記入ください。 ・「奥出雲町でやりたいこと」と「奥出雲町の魅力」を掛け合わせたチャレンジ」プレゼンテーション資料(任意様式:スライド 10 枚以内) ・メール提出時のタイトルは、「(企画名)奥出雲町地域おこし協力隊応募」としてください。 (企画名)オーダーメイド協力隊 ・上記いずれもパソコンでの作成可。 ・可能な限りメールで提出してください。 ※郵便の場合は、封筒の表面に「地域おこし協力隊申込」と朱書きし、書留としてください。 ■提出期限 令和8年 10 月 30 日(金) ■募集内容についての問い合わせ先・応募書類の申込先 〒699-1511 島根県仁多郡奥出雲町三成358-1 奥出雲町役場 奥出雲創生課 地域おこし協力隊担当 藤原、今岡 「奥出雲町地域おこし協力隊募集係」 Tel 0854-54-2514 FAX 0854-54-1229 e-mail sosei@town.okuizumo.shimane.jp ■選考 (1)1次選考(書類選考・オンライン面談) 応募を受け付け次第、応募者と日程調整のうえ受入担当者とのオンライン面談を行います。なお、応募者が希望する場合は、現地での面談も可能とします。※その際の交通費・宿泊費は応募者の個人負担となります。 選考結果は令和8年11月中旬ごろに履歴書記載の連絡先へメールまたは電話で通知します。 (2)オリエンテーション(現地)

1次選考合格者を対象に、2次選考前日(令和8年11月24日(火)午後予定)にオリエンテーションを行います。現役隊員・OBによる活動・暮らしの紹介、各業種の現地説明を予定しています。詳細は対象者へ別途お知らせします。

(3)2次選考(面接)

オリエンテーションに参加した1次選考合格者を対象に、奥出雲町役場 仁多庁舎で面接を行います。時期は令和8年11月25日(水)予定で行います。(日程は状況に応じて前後変更がある場合もありますのでご了承ください)面接時に「奥出雲町の魅力」と「あなたのスキル・奥出雲町でやりたいこと」を掛け合わせた活動のプレゼンテーションをしていただきます。

※オリエンテーション及び2次選考に係る交通費については、応募者の個人負担となりますのでご了承ください。なお、参加者の宿泊費は助成します。(上限1泊 12,000 円)

■その他

お問い合わせや事前見学をご希望される場合には、お気軽にご連絡ください。担当職員などがオンラインでの説明や現場の案内をさせていただきます。